実務経験のある教員による授業科目（教養）

科目名	単位数	実務経験を活かした教育の取組	医	薬（薬）	薬（生命）	経	人	芸	看	理	DS
キャリアデザインＡ	2	企業に所属する外部講師が自身の社会経験を活かし，社会人基礎力に関わる授業を行う．	○	○	○	○	○	○	○	○	○
キャリアデザインＢ	2	様々な企業・団体に所属する外部講師が，所属業界および所属団体に関わる情報を学生に提示する．	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市政を通してみる現代社会の諸問題	2	名古屋市役所で長年にわたり活躍された方々が授業の一部を担当してくださいます。現場での実務経験を活かした現実社会の動向について、講義してくださいます。	○	○	○	○	○	○	○	○	
科学館・博物館・美術館から知る名古屋	2	科学館、博物館、美術館の学芸員が各館の取り組みや意義を講義する。	○	○	○	○	○	○	○	○	
近世名古屋の歴史	2	名古屋城調査研究センターの学芸員が実務を活かした講義を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
キャリアデザイン（実践編）	2	・実務経験20年以上の実務家による講義とワークショップ	○	○	○	○	○	○	○	○	
起業家になる	2	大学、企業、市民活動団体等から専門家として実務家が参画します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域社会で活躍する女性	2	大学教員だけでなく、名古屋市の職員や女性の経営者、幹部社員･職員等が自らの経験をもとに講義する。	○	○	○	○	○	○	○	○	
ワークライフバランスとダイバーシティ	2	医師、看護師などの実務経験者による講義が含まれている。	○	○	○	○	○	○	○	○	
多文化共生と国際貢献	2	授業担当者は実務家教員として、エネルギーインフラ企業社員として地域の安全･安心を支える活動に34年、中小企業診断士として中小企業の指針検討支援・支援策研究・技術調査支援などに４年、従事してきました。特に、BCP（事業継続計画）支援を専門としています。 授業では、中小企業診断士のスキルを活かして、フレームワークを用いるなど視覚的に思考を引き出し、活発な議論をファシリテートしていきたいと思います。また、エネルギーインフラ企業の社員として、多様な価値観・文化的背景を持つ人から成る地域社会を下支えしてきました。学生の皆さんがそれぞれの立場からどう多様性にあふれた地域社会に貢献していくのか、思考をサポートしていきたいと思います。 最終的には、「実践知」（一人一人が行動するための指針となる知識）を皆さんにプレゼントしていきたいと考えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	
次世代エネルギーワークショップ	2	大学、企業、市民活動団体等から専門家として実務家が参画します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
知的財産権入門	2	国家資格を有する弁理士(日本弁理士会東海会所属）が、実務に即した経験を踏まえて講義する。	○	○	○	○	○	○	○	○	
人と法と医療	2	現役弁護士が、専門分野において実際に担当した事件等をまじえて講義をします。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会学Ａ	2	講義後半担当の後藤講師は、CBC（中部日本放送）での記者経験・実務経験・放送経験が豊富であり、テレビ報道・報道の実際について、深く学ぶことができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新聞報道の現場から	2	政治、経済、社会、国際、文化など各分野の専門記者が取材経験に基づき、現代社会で起きている問題について講義する。	○	○	○	○	○	○	○	○	
日本語コミュニケーション	2	全15回にわたり元ＣＢＣアナウンサーの豊富な実務経験を持った教員が、豊かなコミュニケーション能力を身につけるために発音、発声、プレゼンテーションについて講義、指導する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
囲碁に学ぶ	2	日本棋院所属のプロ棋士が囲碁の歴史やルールを解説し、あわせて対局指導を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人間と表現	2	有り	○	○	○	○	○	○	○	○	
環境科学	2	名古屋市環境科学調査センターで環境に関する調査研究に取り組んでいる研究員が、各々の専門分野を活かしてオムニバス形式で講師を務める。	○	○	○	○	○	○	○	○	
動物とヒトの進化多様性	2	名古屋市東山動植物園や名古屋港水族館で実務に携わっている教員が、それぞれの実務経験を生かした講義・実習を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	
都市と自然	2	講師はこれまで設計者として実務経験があり、そこで得られた知見をもとに講義を進める	○	○	○	○	○	○	○	○	
健康と生活	2	看護師（保健師、助産師等）の資格を有し、第3次医療機関や地域施設での看護及び看護教育の業務に従事した教員を含め、担当する。	○	○	○	○	○	○	○	○	
リハビリテーション概論	2	リハビリテーション関連職種として医療機関、教育機関での勤務経験のある教員が講義を行う	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教養として知っておきたい様々な病気の実態	2	基礎研究や臨床医学での実践的な内容を含みます。	○	○	○	○	○	○	○	○	
日本手話初級１	2	豊富な通訳経験を活かし古典的手話表現、地域的表現、現在使用される表現を実践的に解説する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日本手話初級２	2	豊富な通訳経験を活かし古典的手話表現、地域的表現、現在使用される表現を実践的に解説する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
デジタル表現基礎	1	一級建築士である向口武志とグラフィックデザイナーであるネダ・フィルフォヴァが、それぞれの実務経験を生かして講義を行う						○			
健康・スポーツ実技	1	長年にわたり生活習慣病患者に対する運動療法、中高齢者に対する運動指導、さらに看護師、保健師等に対する運動指導法講習に携わってきた教員が、健康科学理論を踏まえ、体力に応じた運動の方法を指導する。					○		○	○	
医薬看連携地域参加型学習	2	医師、薬剤師、看護師・保健師としての臨床経験をもつ教員が講義を担当する。また、課題研究では、地域や施設の方々から指導を受ける。	○	○					○		
地域連携参加型学習	2	学芸員の実務経験を活用した指導を行う。				○	○	○			
生命薬科学研究入門	2	過去の研究・臨床の実例などをテーマに調査・議論する。			○						
基礎科学	2	（生化学）現役の医師が、実際に臨床で役立つ基礎知識をできるだけわかりやすく講義する。							○		
		全学共通科目	24	24	24	24	24	24	24	24	24
		学部等共通科目	30	30	28	30	31	30	31	29	0
		専門科目	0	0	2	0	0	1	2	0	0
		単位数合計	54	54	54	54	55	55	57	53	24